

RTC_Camera_Multi_Viewer 概要説明

2016/3/30

株式会社アイザック

1. RTC 概要

複数のカメラ画像を表示する RTC。最大 8 台まで対応する。

Linux 上で動作。Windows 未検証。

2. 開発環境

OS: Ubuntu14.04

RTM: OpenRTM-aist C++ 1.1.1-RELEASE

3. ビルド方法・実行方法

*ビルド方法

- 任意の場所に RTC_Camera_Multi_Viewer フォルダを置き、フォルダに入る
\$ cd RTC_Camera_Multi_Viewer
- build フォルダを作成 build フォルダに入る。
\$ mkdir build && cd build
- cmake 後に make。
\$ cmake ../
\$ make
- build フォルダ内の src フォルダ内に実行ファイル RTC_Camera_Multi_Viewer が作られる。

*実行方法

- RTC_Camera_Multi_Viewer を Activate。

4. RTC 説明

RTC_Camera_Multi_Viewer を Fig.1 に示す。本コンポーネントは 1 つの入力をもつ RTC である。入力ポートを Table 1 に示す。入力ポートには表示したい画像データをつなぐ。

本 RTC のコンフィギュレーションパラメータを Table 2 に示す。パラメータは 3 つあり、WIDTH_HEIGHT_Ratio は画像の表示倍率を変更する。デフォルト値は 1.0 であり、入力画像を等倍で表示する。2.0 に変更した場合は画像サイズを 2 倍にして表示する。View_FLG は画像の表示方法を変更する。デフォルトの 0 ではカメラ毎にウィンドウを作成し表示する。値を 1 に設定すると 4 枚の画像を結合して表示する (Fig. 2)。Fig. 2 中の番号は E2 クローラにおけるカメラの設置位置を示しており、①は前方、②は左側面③は右側面、④は後ろ面に設置してある。

カメラ画像が 4 枚以外の場合正常に動作しない。Term_WIDTH_HEIGHT_Ratio は 4 枚結合した際の各カメラ画像の表示倍率を変更する。WIDTH_HEIGHT_Ratio と値の振る舞いは同義である。

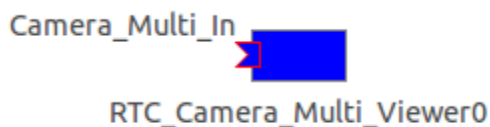


Fig. 1 RTC_Camera_Multi_Viewer

Table 1 InPort List

名称	データ型	概要
Camera_Multi_In	MultiCameraImages	表示したい画像データ

Table 2 Configuration List

名称	データ型	デフォルト値	概要
WIDTH_HEIGHT_Ratio	double	1.0	表示倍率
View_FLG	int	0	表示法変更
Term_WIDTH_HEIGHT_Ratio	double	0.5	結合画像表示倍率



画像毎表示モード
View_FLG :0



画像結合モード
View_FLG :1

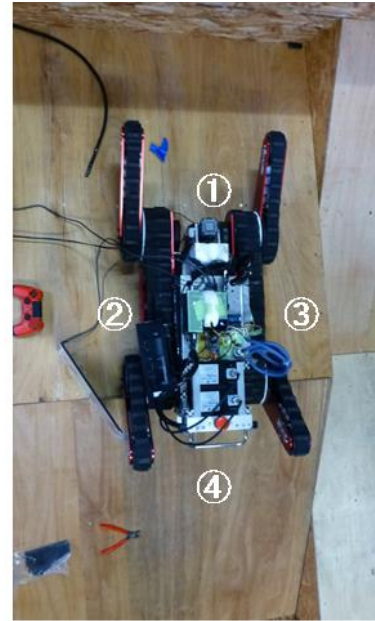


Fig. 2 View Mode (E2)

改版履歴

Ver	改定日	内容
0.0	2016/3/30	新規作成